

平成16年度県立高等学校入学選抜学力検査 社 会

ねらい、出題の内容

1 地理的分野の問題

- 【ねらい】 太平洋を囲む国々や地域の自然環境、資源、貿易、国際組織などについて、基本的な知識・理解の定着をみるとともに、略地図や統計資料を活用して日本との関係から判断し、多面的・多角的に思考し表現する力をみるのがねらいです。
- 【出題の内容】 (3)は、日本とペルーの時差から経度について考え、さらに日付変更線についての理解や表現する力をみる問題です。(5)は、日本と関わりの深いフィリピンとの貿易について、統計資料から読みとる技能や思考力、表現力をみる問題です。

2 歴史的分野の問題

- 【ねらい】 中世から近世にかけての一揆や打ちこわしなどの民衆の行動から、経済、社会、宗教、外交との関係について、基本的な知識・理解の定着をみるとともに、歴史的事象を多角的に考え判断する力や表現する力をみる問題です。
- 【出題の内容】 (1)は、市について、写真や資料から時期について考え、判断する力をみる問題です。(2)は、正長のころの土一揆という歴史的事象について、その背景についての理解の定着をみる問題です。(4)は、島原・天草一揆後の鎖国政策について思考し、表現する力をみています。

3 公民的分野の問題

- 【ねらい】 昨年1年間の実際の国会の動きをもとにして、内閣との関係、国会の種類と役割、選挙制度などについて、具体的な資料から基本的な知識・理解の定着をみるとともに、民主主義の基本である多数決についての理解や表現力をみています。
- 【出題の内容】 (3)は、比例代表制の特徴について、実際の得票率と議席割合から読みとり、判断する力、表現する力をみる問題です。(4)は、特別国会の最も重要な役割の理解をみています。(5)のbは、議会制度の基本である多数決について思考する力、表現する力をみる問題です。

4 地理的分野の問題

- 【ねらい】 東北から近畿地方までの人口、地形、産業について、略地図や統計資料、地形図などから地域の規模などを比較するなど、資料活用の技能、思考力、判断力や表現力をみる問題です。
- 【出題の内容】 (1)は、日本の人口についての基本的な知識をみる問題です。(2)は、関東地方の地形の特徴について、統計から読みとり、判断する力をみています。(3)のaは、近畿地方の府県別産業統計と主題図を読みとり、多角的に思考する力や判断する力をみる問題です。(4)は地形図についての基本的な理解とともに、歴史的な背景に留意して地域的な特色を追究する学習の成果をみる問題です。

5 歴史的分野の問題

- 【ねらい】 大宝律令のころから第二次大戦後までの歴史の流れにおける政治、社会、経済などの制度について、基本的な知識・理解の定着をみるとともに、歴史的な事象のもつ意味を考え、判断する力や表現する力を見ています。
- 【出題の内容】 (4)は、戦後の民主化政策の一つである農地改革について、基本的な語句を用いて表現する力をみる問題です。(5)は、明治から昭和初期にかけての日本の動きについて、世界との関わりから思考し、判断する力をみる問題です。

6 公民的分野の問題

- 【ねらい】 戦後の高度経済成長期から現代までの経済統計資料をもとに、社会に影響を及ぼした環境、変化が著しい産業構造、今後の取り組みが必要になる男女平等や少子高齢社会の問題について、中学校での課題を追究する学習の成果を生かしつつ基本的な知識・理解に基づいて総合的に思考し、判断する力や表現する力をみています。
- 【出題の内容】 (1)は、統計資料から高度経済成長の時期における問題について、歴史分野の視点にも配慮しながら基本的知識・理解の定着をみる問題です。(4)は、今後の社会生活上重要な視点となる男女平等社会実現の基本となる男女共同参画社会基本法についての知識をみています。

(5)は、今後の日本における高齢社会の課題について、人口統計資料から総合的に考え、判断する力や表現する力をみる問題です。

今後の学習指導のために

社会の学習指導においては、特に次の点に留意して指導することが大切になります。

地理的分野の指導では、地図や統計などの資料を読みとる技能を伸長させるとともに、いくつかの地域や国を取り上げる場合には、基礎的・基本的な内容の定着を図るとともに、他の地域との比較や関連においてとらえさせる指導が大切になります。

歴史的分野の指導では、各時代の特色をあらわす歴史的事象を歴史の流れに位置づけて理解させるとともに、一つの歴史的事象と他の事象との関連などに着目して、様々な資料を活用し多角的に考察させることが大切です。

公民的分野の指導では、基本的な知識・理解を確実にして、社会的事象について、広い視野から考える力や資料から読みとったことを表現する力をつけさせること、時事的な問題への興味・関心を高めさせることなどが大切です。

ま と め

本年度の入試でも、基礎的・基本的な内容の定着をみる問題とともに、地図、統計・グラフ、写真などの資料や調査、報告書などを活用して、考え判断する力をみる問題を出題しました。特に、記述式の問題では、社会的事象に対する総合的な思考力・判断力や的確な表現力をみました。また、報告書の作成などの作業的学習を想定し、出題形式において学習の成果をみることができるよう工夫しました。各分野の学習指導において、各分野相互の関連を図りながら、社会的事象の関連づけや知識の構造化など、学習過程において考えさせたり表現させたりして社会的事象を概念的に理解させることが大切です。

正解と正答率表

()内は部分正答率

問題		正 解		正答率	問題		正 解		正答率
大	小			(%)	大	小			(%)
1	(1)	環太平洋造山帯		74.5	3	(5)	b	(解答例)	40.9 (7.4)
	(2)	イ		62.5				・少数意見を尊重する。	
	(3)		ウ		54.6	・反対意見に配慮する。			
			日付変更線を、西から東にこえる場合は日付を一日遅らせ、逆の場合は一日進ませる。		19.6 (6.5)	・十分に議論をつくすようにする。			
	(4)	ア		23.4	(1)	イ		63.2	
(5)		原料品や食料品の割合が低くなり、工業製品の割合が高くなった。		62.7 (27.2)	(2)	オ		70.4	
		東南アジア諸国連合 (ASEAN)		52.5	(3)	津(市)		27.9	
2	(1)	ア		20.8		ウ		41.4	
	(2)	イ		46.6	(4)	1000メートル		60.1	
	(3)	ア		51.2	(4)	鉄道や道路ができたこと。		43.3 (30.7)	
	(4)	オランダと中国の船にのみ、長崎に限って貿易を許した。		61.6 (10.5)		(1)	太政		33.5
	(5)	松平定信		30.2	(2)	あ	D		46.3
	(6)	ウ		38.6		い	A		31.6
3	(1)	イ		62.5	(3)	イ		79.0	
	(2)	エ		75.2	(4)	自作農を増やすために、地主の土地を買い取り、小作人に売り渡した。		16.8 (16.3)	
	(3)	制度	比例代表制			50.5	(5)	エ ウ ア イ	
		理由	得票率とほぼ同じ割合で議席が配分されるのは比例代表制であるから。		35.4 (5.2)	(1)	ア		37.2
	(4)	ウ		65.4	(2)	ウ		85.1	
(5)	a	イ		68.0	(3)	ア		82.7	
4	(1)	イ		63.2	(4)	男女共同参画社会基本法		41.7	
	(2)	オ		70.4	(5)	人口の割合が減少する生産年齢層が、割合が増加する高齢者層を支えていかなければならなくなること。		30.4 (17.4)	
	(3)	津(市)		27.9					
		ウ		41.4					
	(4)	1000メートル		60.1					